

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています
滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.373・6月30日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**
●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

素敵な人

発祥の地で 木地師として生きる



木地師
おぐら しょうじ
小椋 昭二さん
(東近江市在住・60歳)

木地師発祥の地とされている東近江市永源寺町の山里・君ヶ畑で、17年前から唯一の木地師として活動する小椋昭二さん。木目の美しさを生かした、滑らかな手触りの作品を作り続けている。

惟喬親王が伝えた技術
木地師とはろくろを使い、お盆や木わんなどの木地を作る職人のこと。1100年前、惟喬親王が王位継承に敗れて君ヶ畑に隠棲、ろくろで木地を加工する技術を伝えたことから木地師発祥の地と言われている。木地師は材料がなくなると、良材を求めて新しい土地へと移住し全国へ散らばった。君ヶ畑では江戸後期を最後に、以降200年余り、その技を継ぐ職人は現れなかった。この地で17年前に木地師として新たなスタートを切ったのが小椋さんだ。

40歳から模索
もともとは家業の製材所で兄と一緒に働いていたが、80年代以降、外国産の安価な木材が出回り仕事は減少した。もの作りが好きでチャレンジ精神旺盛だった小椋さんは、40歳になったころから製材所は兄に任せ、自分で何かやってみようと思った。「この地で木地師を名乗ることは抵抗があり、どちらかといえば避けてきました。けれど同時にここでやるならやっぱり木地師しかない」。94年、心を決めた。



試行錯誤の日々
ろくろは手に入れたものの、何から始めてよいのかわからない。近所に技術

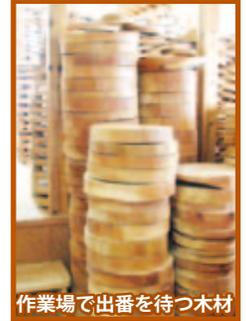
を受け継いだ人もいない。そこで、挽きもの作品展を訪れたときに紹介された愛知県の木地師・安藤英一さんを訪ねた。「君ヶ畑から来たのなら教えないわけにはいかない。だが、君ヶ畑の名を汚すようなことはするなよ」。安藤さんの最初の一言は今も心に残っている。何度か訪問して、一通りの作業を教わると、あとは自分の工房で試行錯誤する日々が続いた。最初は高速で回転するろくろから木材が外れ、すごい勢いで飛ぶなど、怖い思いもした。長い柄のついたろくろ鉋は鋼を磨いて作った。満足のいく砥石を探すのに3年かかった。ろくろの前

に座り、高速回転する木材に刃を当てると、髪のように細い木くずが吐き出される。この刃先の微妙な加減が難しい。「器用ではない

ので、作業の工程を細かくしそれぞれを丁寧にこなすよう心がけました。96年の夏に作品を安藤さんに見せたら「これなら焼き印を入れて売ってもいいやろ」と認めてくれた。

発祥の地に木地師が復活したと騒がれ注目されることも多くなり、県内外から注文が入るようになった。

木の美しさを引き出す
木によって性格が違い、手触りやつやも変わる。どの部分を使うかによって木目も変わるので、作品の雰囲気も変わる。木目の美しさと滑らかな手触りが小椋さんの作品の魅力。さらに、盆は表面を茶波で磨いて、美しいあめ色に仕上げ、親から子へと代々受け継げる耐久性もつけている。端材を利用して名刺入れやプレスレット、うちわを作るなど新しいことにもチャレンジ中だ。「主役は木。その材料の最も美しいところが引き出せるよう頑張るだけです」新しい木との出会いには、いつもわくわくすると言う。



作業場で出番を待つ木材

(取材・福本) 詳しくは www.gaido.jp/3731

ろくろ工房 君空
●東近江市君ヶ畑町891
●TEL: 0748-29-0521

滋賀生活情報紙[Oh!Me]はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012** マイニチ

生誕百年 原田観峰が蒐集した **中国書画展**
会期 6月25日(土) ~ 8月28日(日)
同時開催 四季の奏
往来物からみた
土曜講座 7月9日(土) 「原田観峰の中国書画蒐集について」
●時間 午後2時~3時
●参加費 五百円 ※要申込
書道文化と世界を学ぶ博物館 **観峯館**
tel 0748-48-4141
滋賀県東近江市五個荘竜田町136
開館時間 9:30~17:00(入館16:00まで)
◆入館料 一般500円/学生300円 ※中学生以下無料
<http://www.kampokan.com>

近江高島産 謹製直売 **活鮎塩焼**
6尾入 3,000円(税込)
ご贈答ご注文承ります。
近江高島 鮎池元 **吉本**
〒520-1511 滋賀県高島市新旭町薬園1588 TEL 0740-25-5370 FAX 0120-14-3582
クール便にて全国発送承ります (送料別途)